


令和 2 年 度

兵庫県公立高等学校学力検査問題

社 会

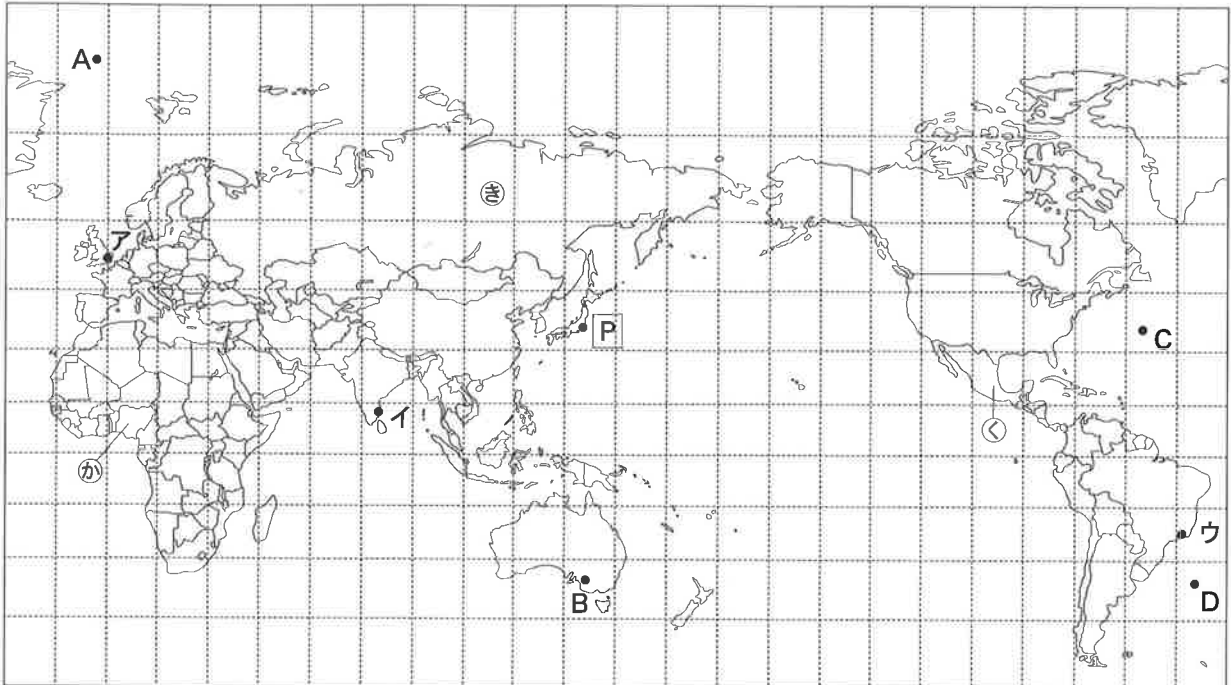
注 意

- 1 「開始」の合図があるまで開いてはいけません。
- 2 「開始」の合図で、1 ページから 8 ページまで問題が印刷されていることを確かめなさい。
- 3 解答用紙の左上の欄に受検番号を書きなさい。
- 4 解答用紙の  の得点欄には、何も書いてはいけません。
- 5 答えは、全て解答用紙の指定された解答欄に書きなさい。
- 6 問題は 3 題で、8 ページまであります。
- 7 「終了」の合図で、すぐ鉛筆を置きなさい。
- 8 解答用紙は、机の上に置いて、退室しなさい。

I 世界や日本の地理に関するあとの問いに答えなさい。

1 世界の地理に関するあとの問いに答えなさい。

図1



(経線、緯線は15度間隔で描かれている。)

(1) 図1のPの対せき点(地球上の正反対の地点)として適切なものを、A~Dから1つ選んで、その符号を書きなさい。

(2) 図2のa~cは、図1のA~Uのいずれかの都市の1月、7月の平均気温と降水量を示している。a~cが示している都市として適切なものを、A~Uから1つずつ選んで、その符号を書きなさい。

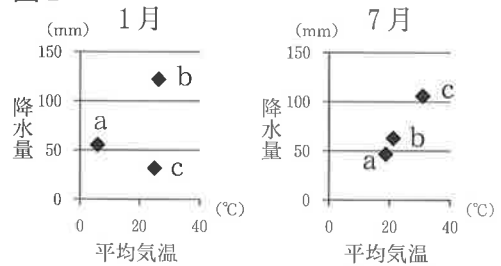
(3) 表1は、2016年の米と小麦の生産量、輸出量のそれぞれ上位7か国を示している。表1の読み取りとそれに関連する事柄について述べた次の文の下線部A~Eのうち適切なものを、1つ選んで、その符号を書きなさい。

世界の米と小麦の生産量はほぼ同じであるが、A輸出量は小麦の方が多い。米の生産は、アジア州の国が上位を占め、米は、I主食として多くの人口を支えている。一方、小麦の生産は、世界のなかで、面積の広い国が上位を占め、企業的な農業が行われている。米に比べ、小麦の生産と輸出の上位の国には重なりが多く、これらの国がE世界の小麦の価格に与える影響は小さい。

(4) 表2は、2017年の日本における資源の輸入相手上位5か国を示している。①~③は石炭、石油、液化天然ガスのいずれかであり、Qは図1の④~⑩のいずれかの国である。③とQの組み合わせとして適切なものを、次のA~カから1つ選んで、その符号を書きなさい。

	A	I	U	E	O	カ
③	石炭	石炭	石油	石油	液化天然ガス	液化天然ガス
Q	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨

図2



(『理科年表 2019』より作成)

表1

米の生産 (千t)		米の輸出 (千t)	
中国	211,094	タイ	9,870
インド	163,700	インド	9,869
インドネシア	79,355	ベトナム	5,211
バングラデシュ	50,453	パキスタン	3,947
ベトナム	43,112	アメリカ合衆国	3,316
タイ	26,653	ウルグアイ	900
ミャンマー	25,673	イタリア	651
世界計	756,158	世界計	40,266

小麦の生産 (千t)		小麦の輸出 (千t)	
中国	133,271	ロシア	25,327
インド	92,290	アメリカ合衆国	24,042
ロシア	73,295	カナダ	19,702
アメリカ合衆国	62,833	フランス	18,344
カナダ	32,140	オーストラリア	16,148
フランス	29,504	ウクライナ	11,697
ウクライナ	26,099	アルゼンチン	10,266
世界計	749,015	世界計	183,648

表2

(『世界国勢図会』より作成)

①	②	③
サウジアラビア	オーストラリア	オーストラリア
アラブ首長国連邦	インドネシア	マレーシア
カタール	Q	カタール
クウェート	カナダ	Q
Q	アメリカ合衆国	インドネシア

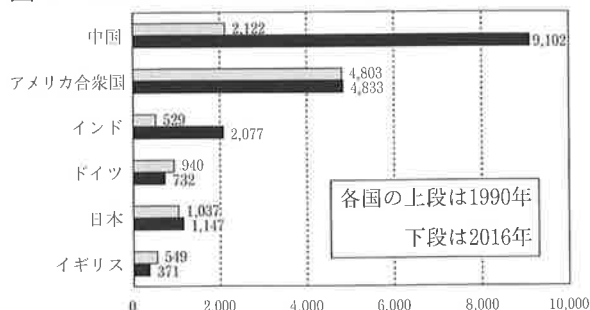
(『日本国勢図会』より作成)

(5) 表3, 図3から, あとの文X, Yが説明している国を選んで, それぞれ国名を書きなさい。

表3 主な国の総発電量と再生可能エネルギーによる発電量の総発電量に占める割合

	総発電量 (億kWh)		2016年の再生可能エネルギーによる発電量の総発電量に占める割合(%)
	1990年	2016年	
中国	6213	62179	24.8
アメリカ合衆国	32186	43220	14.7
インド	2927	14776	16.2
ドイツ	5500	6491	29.0
日本	8573	9979	14.7
イギリス	3197	3394	24.5

図3 主な国の二酸化炭素排出量 (百万t)



(表3, 図3は『世界国勢図会』より作成)

X 1990年と2016年を比較して, 総発電量は増加しているが二酸化炭素排出量は減少している。

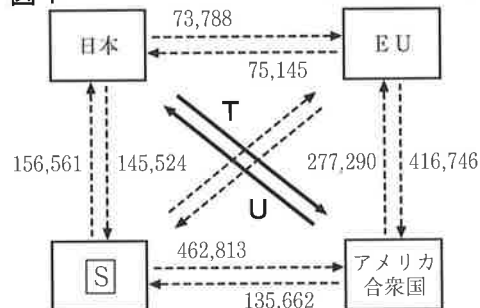
2016年の再生可能エネルギーによる発電量は, 同じ州の国より多い。

Y 1990年と2016年を比較して, 総発電量, 二酸化炭素排出量ともに増加している国の中で, 2016年の再生可能エネルギーによる発電量の総発電量に占める割合は, 2番目に多い。

(6) 図4は, 2016年の日本, EU, アメリカ合衆国, S間の貿易額を示している。Sには中国, オーストラリア, ブラジルのいずれかが入り, T, Uには日本とアメリカ合衆国の貿易額が入る。S, T, Uの組み合わせとして適切なものを, 次のア~カから1つ選んで, その符号を書きなさい。

	ア	イ	ウ	エ	オ	カ
S	中国	オーストラリア	ブラジル	中国	オーストラリア	ブラジル
T	606,871	58,383	136,973	132,202	190,245	35,134
U	644,933	44,490	184,558	69,303	191,277	24,162

図4 (単位 百万ドル)



※SとEUの貿易額は省略

(『世界国勢図会』より作成)

2 近畿・中部地方に関する次の問いに答えなさい。

(1) 図5のA-Bの断面を示した模式図として適切なものを, 次のア~エから1つ選んで, その符号を書きなさい。

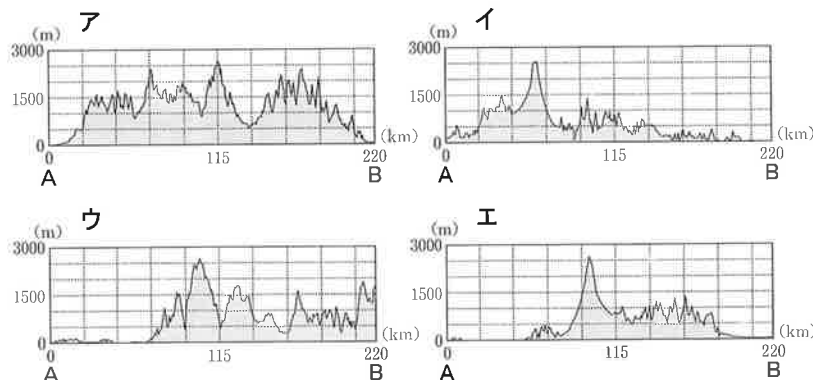
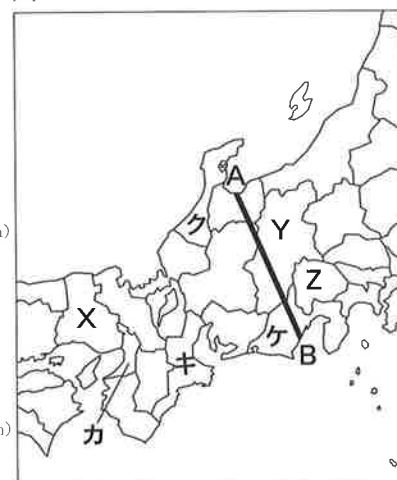


図5



(2) 次の文中の ① ~ ③ に入る語句として適切なものを, それぞれあとのア, イから1つ選んで, その符号を書きなさい。

日本では, 2011年に発生した ① の後, 防災対策がより進められた。図6は, 地震に伴う ② 対策の標識の1つである。近い将来に発生が予測されている四国, 紀伊半島から東海地方の沖合にある ③ の巨大地震では, 大規模な ② の被害が考えられており, 身近な地域の自然環境の特徴などを知ることが重要である。

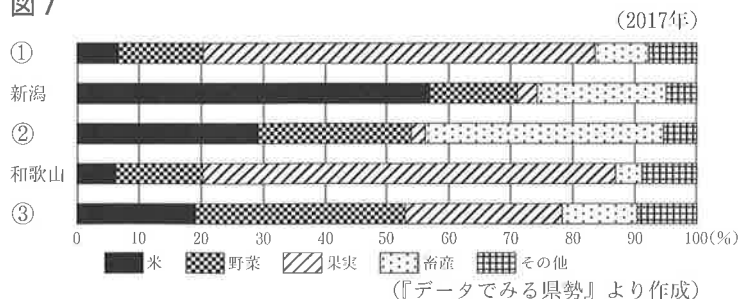
図6



- | | |
|------------------|-----------------------|
| ① ア 関東地震 (関東大震災) | イ 東北地方太平洋沖地震 (東日本大震災) |
| ② ア 火災 | イ 津波 |
| ③ ア 南海トラフ | イ 日本海溝 |

(3) 図7は、県別の農業産出額に占める米、野菜、果実、畜産等の割合を示している。図7の①～③は、図5のX～Zのいずれかの県である。①～③にあたる県として適切なものを、X～Zからそれぞれ1つ選んで、その符号を書きなさい。

図7



(4) 表4のA～Dは、図5のカ～ケのいずれかの府県を示している。A、Dにあたる府県を、カ～ケからそれぞれ1つ選んで、その符号を書きなさい。

表4

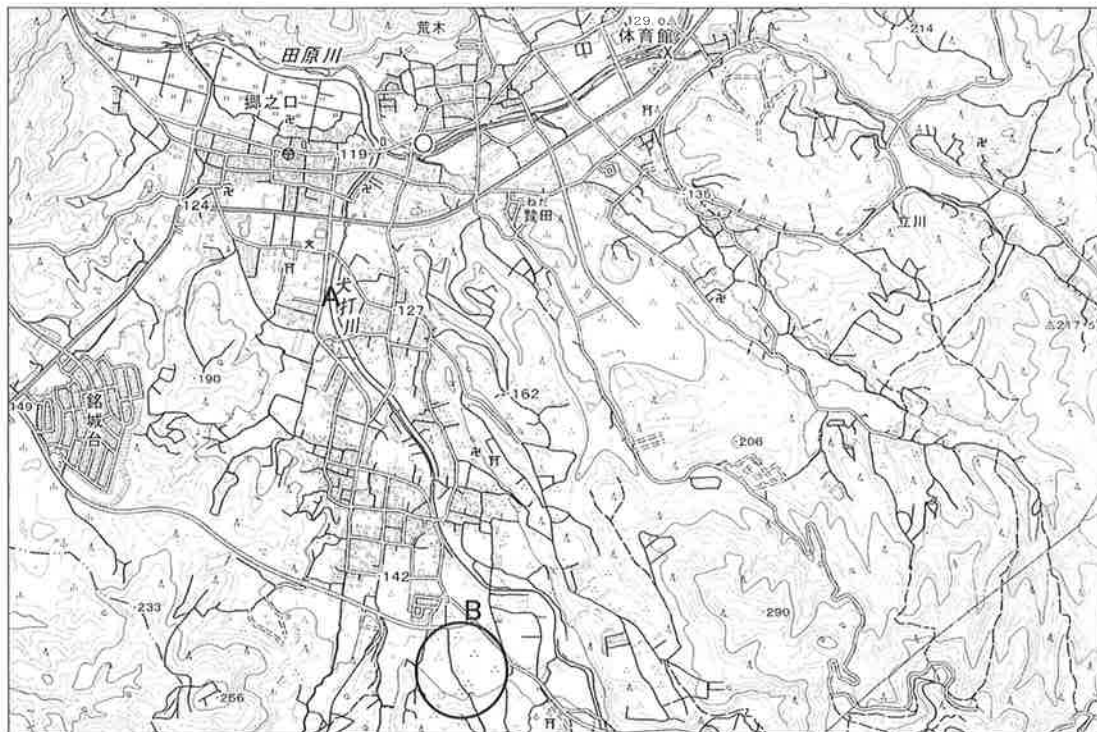
(2017年)

府県名	製造品出荷額(億円)			
	繊維工業	化学工業	金属製品	輸送用機械器具
愛知	3995	12289	15598	264951
A	1176	18307	5549	43249
B	560	11890	3960	23766
C	2051	1697	1550	1898
D	3021	19498	15967	14398
滋賀	2232	10624	4111	9489

(『データでみる県勢』より作成)

(5) 図8を見て、あとの問いに答えなさい。

図8



(2万5千分の1地形図「宇治」(2018年)を一部改変)

① 図8から読み取れることを述べた文として適切なものを、次のア～エから1つ選んで、その符号を書きなさい。

ア 「郷之口」では、田原川の周辺に畑が広がっている。

イ 体育館の近くに、図書館と交番がある。

ウ 町役場から西方にある郵便局へ行く道路沿いに、城跡が2つある。

エ 「銘城台」には、工場が集中した工業団地が形成されている。

② 図8のAで、犬打川がどの方向に流れるか、東、西、南、北から1つ選んで、漢字で書きなさい。

③ 図8のBの地域の土地利用に関して述べた次の文中の [①], [②] に入る語句の組み合わせとして適切なものを、あとのア～エから1つ選んで、その符号を書きなさい。

この地域には [①] が広がっている。[①] は、この地域のように [②] 地形や丘陵などの日当たりと水はけのよい場所に多く見られる。

ア ① 果樹園 ② 傾斜している イ ① 果樹園 ② くぼんでいる

ウ ① 茶畑 ② 傾斜している エ ① 茶畑 ② くぼんでいる

II 歴史に関するあとの問いに答えなさい。

1 日本の文化に関する資料A～Gについて、あとの問いに答えなさい。

(1) A～Cに関するあとの問いに答えなさい。

<p>A 可良己呂武 (から衣 須宗尔等里都伎 すそに取りつき 奈苦古良乎 泣く子らを 意伎弓曾伎怒也 置きてぞ来ぬや 意母奈之尔志弓 母なしにして)</p>	<p>B この世をば わが世とぞ思ふ(う) 望月の 欠けたることも 無しと思へ(え)ば</p>	<p>C 我こそは 新島守よ 隠岐の海の 荒き波風 心して吹け</p>
--	--	--

- ① Aの歌をよんだ九州地方の警備にあたった兵士を何というか、漢字2字で書きなさい。
- ② Bの歌をよんだ人物について述べた文として適切なものを、次のア～エから1つ選んで、その符号を書きなさい。
- ア 全国の大名を従わせて全国统一をなしとげ、検地と刀狩により兵農分離を進めた。
イ 南北朝の動乱をしずめて統一を実現し、明との間に勘合貿易を行った。
ウ 武士として初めて太政大臣になり、宋との交易のために兵庫の港を整備した。
エ 娘を天皇のきさきにし、その子を次の天皇にたてることで勢力をのばした。
- ③ Cの歌は後鳥羽上皇が隠岐でよんだものである。この人物が隠岐へ流されるきっかけとなった戦乱として適切なものを、次のア～エから1つ選んで、その符号を書きなさい。
- ア 応仁の乱 イ 承久の乱 ウ 壬申の乱 エ 保元の乱
- ④ 万葉集に収められている歌として適切なものを、A～Cから1つ選んで、その符号を書きなさい。

(2) D～Fに関するあとの問いに答えなさい。

- ① Dが初めて建てられた時代に広まった、和歌の上の句と下の句を別の人が次々によみつないでいく文芸を何というか、漢字2字で書きなさい。
- ② Dが初めて建てられた時代に発展した日本の文化に関して述べた次の文X、Yについて、その正誤の組み合わせとして適切なものを、あとのア～エから1つ選んで、その符号を書きなさい。



X 幕府の保護を受けた観阿弥・世阿弥父子により、能が発展した。
Y 出雲の阿国によってかぶきおどりが始められ、広く人気を集めた。

ア X-正 Y-正 イ X-正 Y-誤
ウ X-誤 Y-正 エ X-誤 Y-誤

E 荒海や
□□□□□□□□□□
天の河



- ③ Eは、Fの左側の人物がよんだ俳句であり、□□□□には地名が入る。□□□□について述べた文として適切なものを、次のア～エから1つ選んで、その符号を書きなさい。

ア 一向宗の門徒が守護を倒し、約100年にわたり自治を行った。
イ 五層からなる壮大な城が築かれ、楽市・楽座令により商工業が栄えた。
ウ 貨幣の原材料として使われる、金の代表的な産出地であった。
エ 北方との交易によって栄え、中尊寺金色堂などが建てられた。

(3) Gは、1818年に日本の学者がナポレオンの業績を知りつづいた漢詩の書き下し文である。あとの問いに答えなさい。

<p>G <書き下し文> フランスおう 仏郎王 王 何の 処 にか起こる 大西洋 太白 精を 鍾めて 眼碧光 天 韜略を 付して その 腸を 鑄る 欧邏を 蚕食して 東 疆を 拓き 誓って 崑崙をもって 中央と 為さんとす (以下省略)</p>	<p><大意> 英雄ナポレオンは、 大西洋の彼方 フランスで起こった。 ナポレオンは、金星が精気を集めて、その眼色をみどりにしたというほど 天から授かった資質は偉大で、武略の優れているのも、また天性である。 彼はヨーロッパを征服し、さらに東に向かって領土を広げ、 ウラルの彼方、崑崙までも、自己の領国の中央に組み入れたいと思った。 (書き下し文は『頼山陽詩集』より作成)</p>
---	---

- ① 「仏郎王」の征服が、19世紀前半のヨーロッパ諸国に与えた影響について述べた文として適切なものを、次のア～エから1つ選んで、その符号を書きなさい。
- ア 航海術が進歩し、アメリカ大陸やインドに到達するなど大航海時代が始まった。
 イ 古代ギリシャやローマ文化への関心が高まり、ルネサンスと呼ばれる風潮が生まれた。
 ウ 帝国主義の考えが広まり、アジアやアフリカへの侵略を進めた。
 エ 自由・平等の理念が各国に広まり、人々の民族意識が高まった。
- ② この学者はこの年、幕府とオランダとの通商施設があった地域を訪れた際に、「仏郎王」の情報に接している。その地域の位置として適切なものを、図1のア～エから1つ選んで、その符号を書きなさい。
- ③ 次の文は、Gがつくられた頃以降の日本のある対外政策を示したものである。この政策が実施されるきっかけとなったできごととして適切なものを、あとのア～エから1つ選んで、その符号を書きなさい。



幕府は異国船打払令を改め、日本を訪れた外国船に必要な燃料や食料を与えるよう命じた。

- ア アヘン戦争 イ アメリカ南北戦争 ウ インド大反乱 エ 太平天国の乱

2 日本の農業や経済に関する文章を読み、あとの問いに答えなさい。

明治政府が実施した、a地租改正により、国家財政が安定した一方で、不況などで土地を手放し小作人となる者が増加した。小作人の生活は、b米価の高騰や下落の影響により度々困窮し、社会問題となることもあった。第二次世界大戦後に、Xにより、農村の様子は大きく変化した。

図2



図3

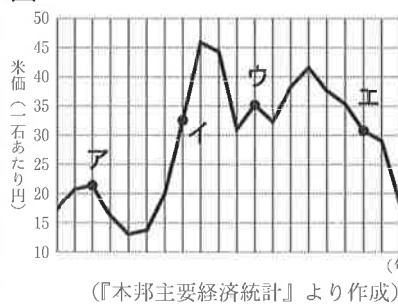
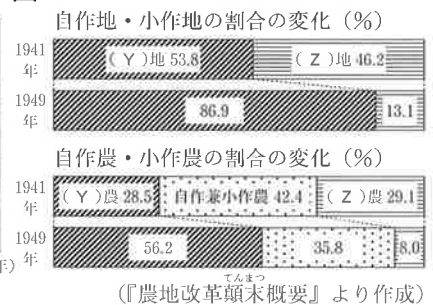


図4



- (1) 下線部 a に関して、図2は明治時代に発行された地券である。拡大した部分(「明治十(1877)年より この100分の2ヶ半」)が示す内容として適切なものを、次のア～エから1つ選んで、その符号を書きなさい。
- ア 土地の面積の変更 イ 土地の価格の変更 ウ 税率の変更 エ 納税方法の変更
- (2) 日清戦争・日露戦争の頃にみられた、農村や農業にたずさわる人々の様子について述べた文として適切なものを、次のア～エから1つ選んで、その符号を書きなさい。
- ア 地主の中には、小作料を元手に株式や事業に投資し資本家となる者もあらわれた。
 イ 世界恐慌の影響や冷害の発生により、特に東北地方の農村の人々の生活は苦しくなった。
 ウ 全国各地で「世直し」を唱える一揆が発生し、地主に土地の返還を求めるなどした。
 エ 満州国が建国され、国の政策として農村から多くの人々が移民として満州にわたった。
- (3) 下線部 b に関して、図3は20世紀前半のある20年間における米価の推移を表したグラフで、縦軸は米価、横軸は年(ただし1目盛りは1年)を示している。1918年にあたる点として適切なものを、図3のア～エから1つ選んで、その符号を書きなさい。
- (4) 文章中の X に入る説明と、図4の(Y)に入る語句の組み合わせとして適切なものを、次のア～エから1つ選んで、その符号を書きなさい。ただし、図4の(Y),(Z)には自作、小作のいずれかが入る。
- ア X 小作争議が増加し、全国的組織として日本農民組合が結成されたこと Y 小作
 イ X 小作争議が増加し、全国的組織として日本農民組合が結成されたこと Y 自作
 ウ X 政府が地主の持つ小作地を買い上げ、小作人に安く売りわたしたこと Y 小作
 エ X 政府が地主の持つ小作地を買い上げ、小作人に安く売りわたしたこと Y 自作

Ⅲ 日本の政治や経済のしくみと私たちの生活に関するあとの問いに答えなさい。

1 経済のグローバル化に関する文章を読み、あとの問いに答えなさい。

輸送手段や通信手段の発達により、大量の商品や人、情報が国境を越えて移動し、世界の一体化が進んでいる。a 日本で作られた商品が海外に輸出される一方で、海外で作られた商品が日本に輸入されている。このような国際取引を行うためのb 外国為替市場では、一度に億単位の円が取引される。国内では、c 日本国憲法にもとづいて経済活動が自由に行われているが、グローバル化が進む世界では、d 様々な課題の解決に向けて、各国が協力して取り組むことが求められている。

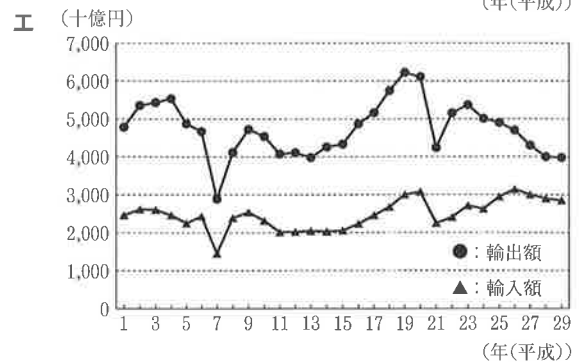
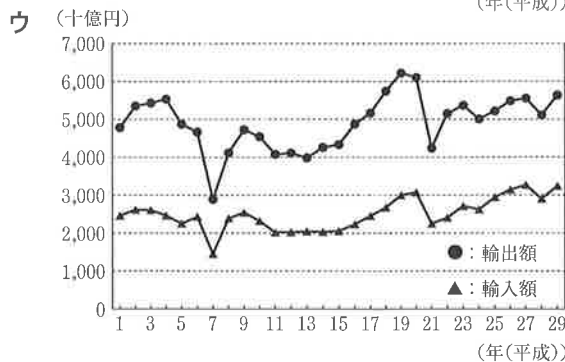
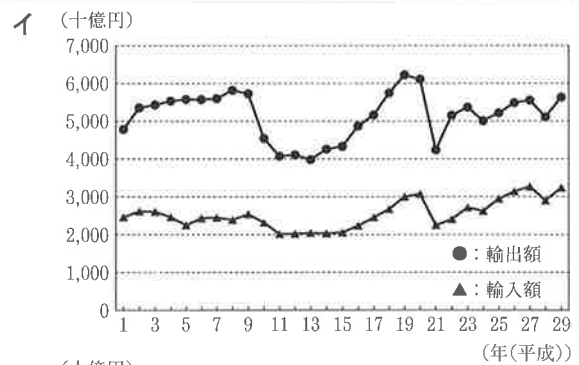
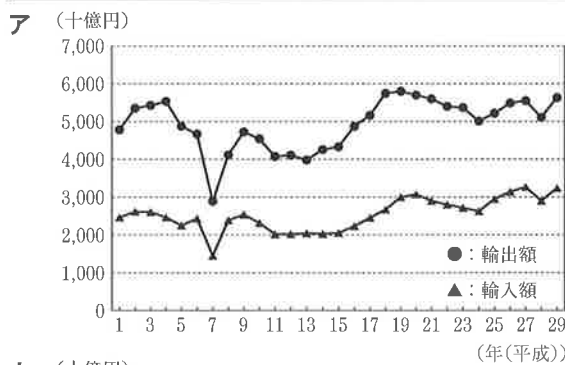
(1) 下線部 a に関して、次の問いに答えなさい。

- ① 次の文中の ① ② ③ に入る語句の組み合わせとして適切なものを、あとのア～エから1つ選んで、その符号を書きなさい。

世界各国では、自国のみで商品を生産せずに、 ① な商品を輸出して、 ② な商品を輸入する傾向にある。これを ③ という。

- ア ① 不得意 ② 得意 ③ 産業の空洞化 イ ① 不得意 ② 得意 ③ 国際分業
 ウ ① 得意 ② 不得意 ③ 産業の空洞化 エ ① 得意 ② 不得意 ③ 国際分業
 ② あとのア～エのいずれかは、神戸港の貿易額の推移を表したグラフである。次の神戸港の貿易額の変化について述べた文を読んで、神戸港の貿易額の推移を表したグラフとして適切なものを、あとのア～エから1つ選んで、その符号を書きなさい。

神戸港は、平成の間、常に輸出額が輸入額を上回っている。平成7(1995)年の阪神・淡路大震災では、輸出額、輸入額はともに大きく落ち込んだ。その後、輸出額、輸入額ともに回復をとげたものの、平成20(2008)年の世界的な金融危機の影響を受け、翌年の輸出額、輸入額はともに再び大きく落ち込んだ。しかし、平成29(2017)年には、輸出額、輸入額ともに阪神・淡路大震災前の水準を上回るまでに回復しており、日本を代表する貿易港の一つとして重要な役割を果たしている。



- (2) 下線部 b に関して、AさんとBさんはそれぞれアメリカ合衆国を旅行するにあたって、Aさんは1ドル=100円、Bさんは1ドル=80円の時に20,000円をドルに交換した。このことについて述べた次の文中の ① ② に入る語句の組み合わせとして適切なものを、あとのア～エから1つ選んで、その符号を書きなさい。

AさんはBさんより ① の相場で円をドルに交換したので、Aさんが手に入れた金額は、Bさんより50ドル ② ことになる。

- ア ① 円高 ② 多い イ ① 円高 ② 少ない ウ ① 円安 ② 多い エ ① 円安 ② 少ない

- (3) 下線部cに関して、次の文中の〔①〕、〔②〕に入る語句の組み合わせとして適切なものを、あとのア～エから1つ選んで、その符号を書きなさい。

日本国憲法第22条で定められている〔①〕の自由や職業選択の自由、同じく第29条に定められている〔②〕によって経済活動の自由が保障されている。

- ア ① 居住・移転 ② 労働基本権 イ ① 居住・移転 ② 財産権
ウ ① 集会・結社・表現 ② 労働基本権 エ ① 集会・結社・表現 ② 財産権

- (4) 下線部dに関して、次の問いに答えなさい。

- ① 次のX、Yの2つの立場がそれぞれ支持する貿易の自由化についての考え方として適切なものを、あとのア～エからそれぞれ1つ選んで、その符号を書きなさい。

X 海外の商品を外国からできるだけ安く入手し、自国内で多く販売したい。

Y 海外の安価な商品の影響を受けずに、自国の商品を国内で多く販売したい。

- ア 海外から輸入する商品に高い関税をかけて、貿易の自由化を推進する。
イ 海外から輸入する商品に高い関税をかけて、貿易の自由化を抑制する。
ウ 海外から輸入する商品への関税を撤廃して、貿易の自由化を推進する。
エ 海外から輸入する商品への関税を撤廃して、貿易の自由化を抑制する。

- ② 世界の貿易に関する各国の利害を調整するために、1995年に設立された国際機関をアルファベットの大文字3字で書きなさい。

- 2 まちづくりとその課題に関する文章を読み、あとの問いに答えなさい。

a 地方自治の充実には、住民が地域の問題に関心を持ち、地域づくりに積極的に参加することが必要である。b 高度経済成長期の都市部への人口流入の受皿として開発された郊外のニュータウンでは、急激な人口減少、少子・高齢化、空き家の増加等が懸念されている。こうした状況の中、c 地域住民が主体となり、行政や民間事業者と連携し、d ニュータウンの再生に取り組んでいくことが求められている。

- (1) 下線部aに関して、次の文中の〔 〕に共通して入る語句を、漢字4字で書きなさい。

1999年に成立し、翌年に施行された〔 〕一括法により、仕事や財源を国から地方公共団体に移す〔 〕が進められている。

- (2) 下線部bに関して、高度経済成長期の都市部への人口流入に伴って、都市部で発生した現象を述べた文として適切なものを、次のア～エから1つ選んで、その符号を書きなさい。

- ア 独自の技術や高度な専門性を活用した、ICTのベンチャー企業が増えた。
イ 大気汚染や騒音などによる環境の悪化が進み、公害問題が深刻となった。
ウ 電子マネーが普及し、買い物で現金のやりとりが少なくなった。
エ 国民の所得が上昇し、税率が一定である消費税が導入された。

- (3) 下線部cに関して、次の問いに答えなさい。

- ① 住民参加に関して述べた次の文X、Yについて、その正誤の組み合わせとして適切なものを、あとのア～エから1つ選んで、その符号を書きなさい。

X 市町村合併など、地域で意見が分かれる課題をめぐって、住民投票が行われている。

Y 教育や防災などの分野で、社会貢献活動を行うNPOが重要な役割を果たしている。

ア X-正 Y-正 イ X-正 Y-誤 ウ X-誤 Y-正 エ X-誤 Y-誤

- ② 対立を解消し、合意をめざす過程について述べた次の文中の〔X〕～〔Z〕に入る語句として適切なものを、それぞれあとのア～ウから1つ選んで、その符号を書きなさい。

人間は地域社会をはじめ様々な社会集団と関係を持ちながら生きており、〔X〕と言われる。意見が対立する場合、手続き、機会、結果の〔Y〕の考え方や、労力や時間、お金やものがむだなく使われているかという〔Z〕の考え方から合意を形成することが求められる。

- X ア 全体の奉仕者 イ オンブズパーソン ウ 社会的存在
Y ア 公正 イ 責任 ウ 平等
Z ア 契約 イ 共生 ウ 効率

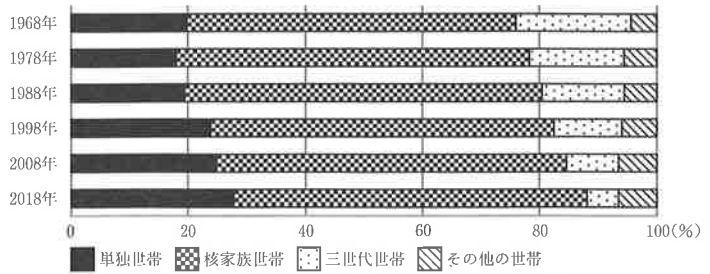
(4) 下線部dに関して、あとの問いに答えなさい。

資料1 全国の居住世帯の有無別住宅数(千戸)

年	住宅総数	空き家数
1968年	25,591	1,034
1978年	35,451	2,679
1988年	42,007	3,940
1998年	50,246	5,764
2008年	57,586	7,568
2018年	62,420	8,460

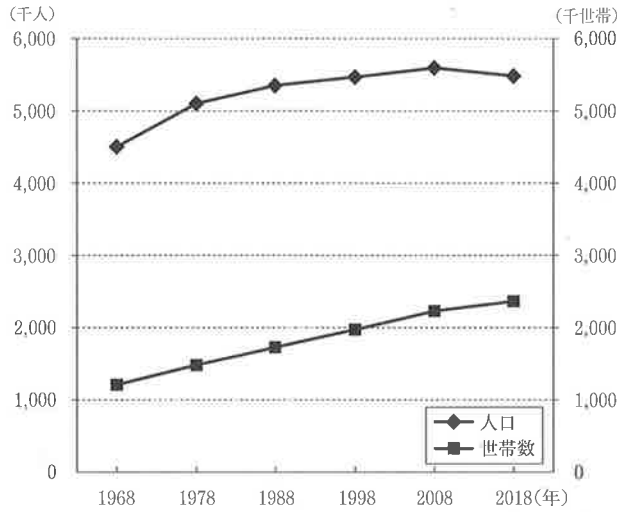
(総務省統計局ホームページより作成)

資料2 全国の世帯構造別にみた世帯数の構成割合の年次推移



(厚生労働省『平成30年国民生活基礎調査』より作成)

資料3 兵庫県の人口と世帯数の推移



(兵庫県ホームページより作成)

資料4 ニュータウン再生の取組

明舞団地 (神戸市) (明石市)	○「明舞団地再生計画」のもと多様な取組を展開 ・民間事業者による商業施設、特別養護老人ホーム等の整備 ・地域団体による配食サービス、交流の場づくり ・学生シェアハウスの導入
緑が丘 (三木市)	○住宅メーカーや市が中心となって団地再生の取組を推進。2017年には空き店舗を活用した交流施設が開設
多田グリーンハイツ (川西市)	○自治会を中心に委員会を立ち上げ、「お出かけ支援」としてワンボックスカーを運行

(『兵庫2030年の展望』より作成)

① 資料1～資料3から読み取れることを述べた文として適切なものを、次のア～エから1つ選んで、その符号を書きなさい。

- ア 1968年からの50年間で、住宅総数の増加率は空き家数の増加率よりも高い。
- イ 単独世帯と核家族世帯を合わせた割合は、2018年には全世帯の9割に迫っている。
- ウ 住宅総数に占める空き家数の割合は、1998年には2割を超えている。
- エ 兵庫県は、1978年には人口が500万人を超え、世帯数も200万世帯を超えている。

② 資料1～資料4をもとに考察したことを述べた次の文中の ， に入る語句として適切でないものを、あとのア～エからそれぞれ1つ選んで、その符号を書きなさい。

兵庫県では近年、世帯数は増加しているが人口は減少しているという新たな局面に突入している。このような状況の中で、人口減少が急激に進むニュータウンでは、 などの問題が深刻化すると考えられる。未来へつなぐまちづくりや、だれもが安心して暮らせる社会の実現に向け、衰退するニュータウンでは他のニュータウンの再生の取組を参考にしながら、 などの視点から対策が進められていくと考えられる。

- ア 小・中学校の児童・生徒数の減少
- イ 高齢者の単独世帯の増加
- ウ 1世帯あたりの人口の減少
- エ 生産年齢人口の増加

- ア 移動手段の確保
- イ 家事支援サービスの充実
- ウ 若者の転入の抑制
- エ 民間企業との連携